

腹腔鏡下副腎摘出術を受けられる患者様へ（前日入院）

（原発性アルドステロン症(ラパロ副腎摘)パス）【17017-00】

患者氏名： _____ 様 入院病棟： _____ 病棟 主治医： _____ 受け持ち看護師： _____ No1/3

日付	/		/
入院日数	1 日目		2 日目
イベント	手術前日		手術当日：術前
目標	□手術について理解できる 退院基準：発熱など感染兆候がない		
内服 注射			 （ ）時頃から点滴をします
検査	□外来もしくは入院後に採血・レントゲン・心電図・呼吸機能の検査をします □追加で検査がある場合もあります 		朝、体重を測ります
治療 処置	 手術の範囲に毛があれば毛を切ります		 手術は（ ）時（ ）頃の予定です
食事 飲水	 昼から食事が出ます	 （ ）時から食べることが出来ません	 （ ）時から飲めません
清潔	 シャワー浴できます。必ずシャワー浴してください		
排泄			
安静 活動	処置が終わるまで病棟内で過ごして下さい		病棟内で過ごしてください
説明 指導	 □医師から手術について説明があります。同意書をいただきます □麻酔科医の訪問があります。同意書をいただきます □入院後の生活について説明します □手術について説明します □手術室の看護師が訪問に来ます □糖尿病内分泌内科の受診があります	□T 字帯を 2～3 枚準備し、1 枚を看護師に渡してください □フタとストローがついたコップを準備してください	□手術着に着替えてもらいます □時計・眼鏡・義歯等はずして下さい □ベッドの上の私物は片付けておいて下さい □お部屋を移動していただくことがあります（詳しくは看護師の指示に従って下さい） □血栓ができないように足にマッサージ器がついてきます

注）現時点で考えられる予定であり変更になることがあります

腹腔鏡下副腎摘出術を受けられる患者様へ（前日入院）

（原発性アルドステロン症(ラパロ副腎摘)パス）【17017-00】

患者氏名： _____ 様 入院病棟： _____ 病棟 主治医： _____ 受け持ち看護師： _____ No2/3

日付	入院日数	イベント	目標	内服 注射	検査	治療 処置	食事 飲水	清潔	排泄	安静 活動	説明 指導
	2 日目	手術当日：術後	☐ 血圧・体温・脈の状態が落ち着いている ☐ 出血の徴候がない ☐ 呼吸状態が落ち着いている ☐ 傷の痛みが少ない ☐ 安静が守られている	点滴を 24 時間します	☐ 採血をします ☐ レントゲンを撮ります	☐ 傷の近くにチューブが入ってきます ☐ 酸素マスクをします ☐ 背中に痛み止めのチューブが入ってきます	☐ 手術後 3 時間後に飲水ができるようになります ☐ 食事はできません		尿道留置カテーテルが入ってきます	ベッド上安静です 座ったりベッドから降りることが出来ません 横向きになることは出来ます	☐ 手術後は身体の色々な所に様々なチューブが入ってきます。どれも大切なものですので絶対に自分で抜いたりしないで下さい ☐ 麻酔の影響により様々な症状が出ることが予測されます。症状に応じて対処していきますので、辛いことがあれば看護師に伝えてください（吐き気、痛みなど）
	3 日目	手術後 1 日目	☐ 血圧・体温・脈の状態が落ち着いている ☐ 発熱がない ☐ 傷の痛みが少ない ☐ 歩行ができる	点滴をします	☐ 朝、採血をします ☐ レントゲンを撮ります	回診	昼からお粥が出ます 夕から米飯が出ます	☐ 傷の近くの管が抜けるまで体を拭くタオルをお持ちします ☐ 尿の管が入っているところも洗います		回診後、看護師が付き添いながら歩きます	
	4 日目	手術後 2 日目	☐ 発熱がない ☐ 排便の習慣がつく ☐ 傷の痛みが少ない			回診 ☐ 傷の近くのチューブを抜きます ☐ 背中に入っている痛み止めのチューブを抜きます	食事が出ます		☐ 尿の管が抜けます	病院内自由に過ごしてください	☐ 手術後の合併症を予防するためには、体を動かすことが大切です 痛み止めを使用しながら動いていきましょう
	5 日目	手術後 3 日目	☐ 発熱がない ☐ 排便の習慣がつく ☐ 傷の痛みが少ない			回診		☐ 管が抜けてからシャワーに入ることが出来ます			

退院基準：発熱など感染兆候がない

注）現時点で考えられる予定であり変更になることがあります

腹腔鏡下副腎摘出術を受けられる患者様へ（前日入院）

（原発性アルドステロン症(ラパロ副腎摘)パス）【17017-00】

患者氏名： _____ 様 入院病棟： _____ 病棟 主治医： _____ 受け持ち看護師： _____ No3/3

日付	/		/	
入院日数	6 日目		7～8 日目	
イベント	手術後 4 日目		手術後 5～6 日目	
目標	☐ 発熱がない ☐ 排便の習慣がつく ☐ 傷の痛みが少ない		☐ 発熱がない ☐ 排便の習慣がつく ☐ 傷の痛みが少ない ☐ 日常生活の注意点がわかる	
内服 注射				
検査	☐ 採血をします ☐ 尿の検査をします			
治療 処置			☐ 回診があります ☐ 退院までに糖尿病内分泌内科に受診 します（必要時）	
食事 飲水			水分を 1 ㍗以上飲みましょう	
清潔	管が抜けてからシャワーに 入ることが出来ます		シャワー出来ます	
排泄			wc 検査終了後、尿をためる必要はありません	
安静 活動	病院内自由に過ごしてください			
説明 指導			☐ 退院後の生活について説明します ☐ 退院について不安・疑問などがあればいつでもお話し ください ☐ 診断書が必要な場合、1 階の文書センターにてお申し 込みください	
			☐ 病理の結果は、退院後外来で医師より説明があります。入院中に結果が出た場 合は、退院前に説明があります ☐ 退院手続きは看護師から連絡があるまで病室でお待ち下さい ☐ 診察券と次回の予約票をお渡しします ☐ 精算の連絡がありましたら荷物を持って 1 階の入退院受付にて会計を済ませ てお帰りください	



退院基準：発熱など感染兆候がない

注）現時点で考えられる予定であり変更になることがあります